



フィルタリング機能を正しく知って 上手に活用しましょう

子供のスマートフォンにフィルタリングを設定すると
どんなメリットがあるのか、よくわからない。



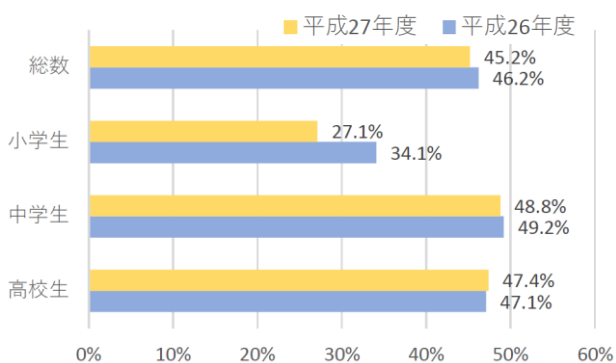
『18歳未満の子供が利用する機器にはフィルタリングを設定しよう!』と言われるけれど、『有害な情報へのアクセスを防止するだけなら自分で気を付ければ大丈夫では?』と思われる方は年齢や立場を問わずいらっしゃいます。しかし、スマートフォンやタブレットPCでのフィルタリングは、有害情報の閲覧制限以外にもさまざまな役割を持っています。まずは、子供にインターネットを利用させる上での不安について考えてみましょう。

インターネットを利用させる上での不安

- | | | |
|---------------|---------------------|-------------------|
| ① ネット依存 | ② 対面でのコミュニケーションへの影響 | ■ フィルタリングで軽減可能 |
| ③ 学習・成績への影響 | ④ 身体(目、姿勢など)や健康への影響 | ■ ウイルス対策で軽減可能 |
| ⑤ 個人情報の漏えい | ⑥ 課金 | □ そのほかは人の力(工夫)で予防 |
| ⑦ ネットいじめ被害・加害 | ⑧ 誘い出しや性的被害 | |
| ⑨ 不適切な情報発信 | ⑩ 不適切な情報に触れることとその影響 | |

「×見たいものが見られない厄介者」⇒「○不安を軽減する仕組み」

フィルタリングの利用実態



児童・生徒のスマートフォン利用は増加傾向にあり、低年齢化も加速しています。ところが、フィルタリングの利用率は半数以下。小学生の利用率が最も低いのは、保護者のスマホやお下がりの機器を使っていることが考えられますが、リスクを考慮すると大きな問題です。インターネットの利用に必要な知識や経験、トラブル回避能力を補うことができるフィルタリング。閲覧できる情報や危険がケータイの比ではないスマホだからこそ、フィルタリングの利用価値が高いことを知っておきましょう。

(参考)内閣府「平成27年度 青少年のインターネット利用実態調査」

貸し出しやお下がりも含め、子供が使う機器にはフィルタリングを!

フィルタリングにはいくつかのレベルがあり、年齢や成熟度に応じて自由に選択できます。多少ゆとりのある設定をするなど、うまく活用して安全な利用環境を作りましょう。

購入時、安易に解除を申し出ていませんか?
適切なフィルタリング利用で、トラブルを遠ざけましょう。



このような問題を起こさないために

うっかりアクセスによる被害

指先で軽く触れるだけで動作するスマホやタブレットPC。うっかりタッチした部分に悪意を持った仕掛けがあり、架空請求やメールアドレスの流出による迷惑メールの急増といったトラブルに巻き込まれることも。そんな時に「ブラックリストに登録されている危険なサイトです」と、アクセスを止めてくれるフィルタリングはとても便利で心強い存在です。



フィルタリングを外してしまったために

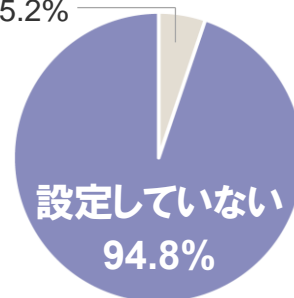
保護者が設定してくれたゲーム機のフィルタリングを自分で外し、ゲーム機のソフトウェアを利用して連絡を取り合った末、児童買春の被害にあってしまったケースも。スマホやタブレットPC同様、ネットにつなげて使うゲーム機にもフィルタリングは必要ですが、いずれの機器でも、設定変更や解除のためのパスワードは慎重に管理することが大切です。



ネットで知り合い被害にあった子供の大半がフィルタリング未設定

フィルタリングを設定していなければ、さまざまなコミュニティサイトや出会い系サイト・アプリなどが自由に使えることから、簡単に大人と知り合うことができ、連絡が取り合えてしまいます。また、フィルタリングを設定していても、Wi-Fi接続時やアプリからはアクセスできてしまうこともあるため、どのような使い方の時に有効か確認することが大切です。

設定している 5.2%



(参考)警察庁「平成27年における出会い系サイト及びコミュニティサイトに起因する事犯の現状と対策について」

青少年インターネット環境整備法（平成21年4月施行）※

保護者の責務

- ・インターネット利用状況を適切に把握する。
- ・**フィルタリング等の利用により、子供のインターネット利用を適切に管理する。**
- ・子供がインターネットを適切に活用する能力の習得の促進に努める。
- ・不適切な利用により、売春、犯罪の被害、いじめ等様々な問題が生じることに留意する。

※ 青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律



**フィルタリングは、Webとアプリいずれも有効に！
設定方法は巻末(P23～24)をご覧ください。**